

# G

Rotary International District 2530

ガバナー月信2021年/8月号

# GOVERNOR'S

8  
vol.2

Monthly Letter



奉仕しよう みんなの  
人生を豊かにするために



【花火】・一人占め (撮影：椎名悦雄)

## CONTENTS

ガバナー月信 2021年8月号

ガバナーメッセージ…………… 2	第1回スポGOMI大会IN福島開催…………… 4	福島から贈る感謝とエールのコンサート…14
第1回ガバナー会議報告…………… 3	いわき市長を表敬訪問…………… 5	第7回全国青少年交換委員長 全国危機管理委員長合同会議…15
第1回諮問委員会…………… 3	前期地区委員会総会報告…………… 5	事務担当者セミナー報告…………… 15
ガバナーノミニー候補者指名案について…4	委員会事業計画…………… 6	地区大会案内…………… 16

国際ロータリー第2530地区 2021-22年度 ガバナー 志賀利彦

■ガバナー事務局 〒971-8185 福島県いわき市泉町5丁目10-6

TEL 0246-88-7940 FAX 0246-88-7939 E-mail : 21-22shiga@ri2530.com

## ガバナーメッセージ



国際ロータリー第2530地区  
2021-22年度ガバナー

**志賀利彦**

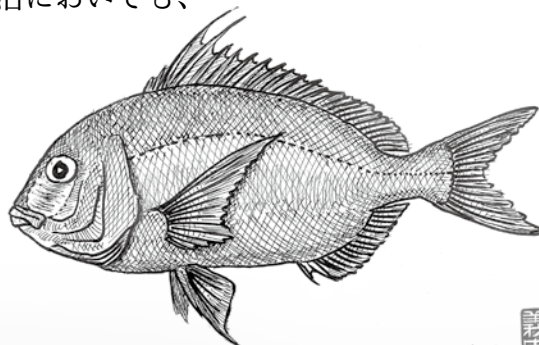
ガバナーエレクトとして一年間、多くの温かい先輩諸兄や各クラブと地区の役員各位、ガバナー事務所、エレクト事務所、地区幹事等々皆様の極めて積極的なご支援を賜り、新年度二か月目を迎えることが出来ました。ロータリアンの優しさ溢れる友情に感銘を受け、改めて思ったことは、ガバナーの職責は、関係各位の熱意と温情に支えられていること、あくまでもガバナーは皆様のご意見に真剣に耳を傾ける謙虚さを忘れず、地区内63クラブ並びに地区会員総てに対して、パートナーとしての敬意と友情と善意をもって接しなければならない、と強く思っております。

コロナ問題で困難に直面している事業体が多くなっておりますが、この逆風を乗り越えて、飛躍的に業績を上げている会社も又多くあります。何故なのか、と考えると、私達は1923年に開催されたセントルイス国際大会において採択された決議23-34に辿り着くのであります。ロータリアンの会社経営、団体運営においても、社会生活においても、

不変の実践的倫理原則である公式標語『Service Above Self (超我の奉仕)』『One Profits Most Who Serves Best (最もよく奉仕する者、最も多く報いられる)』の真髓を学び、自信を持って率先遂行することが己の幸せ、不況の克服、会社の成長発展に結びつくことを確信しております。

シェカール・メータRI会長曰く『めぐりゆく命の中で 手を、心を、魂を差し伸べるなら 魔法が起こる 歯車が回り出す とともに歯車を回そう 全人類の繁栄のために』私たち一人一人の出来ることには限りがありますが、第2530地区の盟友が、心を合わせて行動すれば全人類の繁栄の一助になれる！こんな幸せなことはありません。

そして私達は、シェカール・メータRI会長の『奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために Serve To Change Lives』『みんなが一人を入会させよう Each One, Bring One』『もっと行動し、もっと成長する Do More Grow More』の提案を更に学び、理解し、第2530地区に最もふさわしい行動計画を立案し、地区の歴史にキラリと輝く成果を皆様と共に達成したいと切望しております。各クラブ、各委員会の皆様の積極的な提案とより良きリーダーシップの発揮をご期待申し上げます。



いわき市のサカナ各月12種の美味のご紹介

8月：チダイ (ハナダイとも)

●夏には、外房銚子方面ではハナダイ専門の釣り船が出る。チダイはマダイより味が落ちるとされるが、夏に脂がのる。姿も味もマダイに劣らない。

画：(公財) ふくしま海洋科学館・アクアマリンふくしま 名誉館長 安部義孝(元いわき小名浜RC)

451 義孝

## 第1回ガバナー会議報告 7月1日

ガバナー 志賀 利彦 (いわき小名浜RC)

2021年7月1日(木) 9:30から11:30まで、オンラインによる「2021-22年度第1回ガバナー会議」が開催されました。

開会宣言のあと、本年度議長・副議長の選任が行われ、議長に第2750地区・三浦眞一氏(東京八王子西RC)、副議長に第2660地区・吉川秀隆氏(大阪RC)、第2580地区・若林英博氏(東京麴町RC)、第2590地区・小倉正氏(横浜RC)が選ばれました。

主な議題は次の通りです。

- ①本年度の予算案の提案と質疑、承認
- ②ガバナー会規約の確認
- ③ロータリー青少年交換身元引受書についての確認

- ④地区大会の申し合わせ
- ⑤災害支援ならびに義捐金への対応について
- ⑥日本のロータリー100周年実行委員会組織連携委員会からの提言について
  - 1.ガバナー会規約の改正とガバナーサポート委員会の設置
  - 2.ガバナー会とロータリー文庫の統合
  - 3.RIJYEMの位置づけについて(機能強化)
  - 4.その他
- ⑦第2回・第3回のガバナー会議のスケジュールについて  
地区主催の全国会議等の開催予定について

## 第1回諮問委員会 7月3日



地区幹事

蛭田 修二

(いわき小名浜RC)

2021年7月3日(土)10:30より、2021-22年度第1回諮問委員会がオンライン(Zoom)にて開催されました。志賀利彦ガバナーによる開会点鐘、挨拶のあと諮問事項・報告事項の協議が行われました。

諮問事項

- (1)2021-22年度地区大会開催要項について  
里見潤 地区大会実行委員長より以下の報告があり承認されました。
  - (イ) 開催日時 2021年11月6日(土)、7日(日)の2日間
  - (ロ) 開催場所 学校法人いわき秀英学園 体育館
  - (ハ) 地区大会テーマ「ロータリーの力と魔法」
  - (ニ) 基調講演 講師 つづく株式会社 代表取締役 井領明広氏  
テーマ 「デジタル時代の企業変革が社会と地域を変える」
  - (ホ) コロナ感染防止対策上、規模の縮小やオンライン形式も視野に入れ準備を行う
- (2)2021-22年度地区大会委員会・委員長の選任につ

いて

志賀利彦ガバナーより以下の報告があり承認されました。

- |             |              |
|-------------|--------------|
| (イ) 登録委員会   | 石黒秀司 直前ガバナー  |
| (ロ) 資格審査委員会 | 芳賀 裕 パストガバナー |
| (ハ) 選挙委員会   | 平井義郎 パストガバナー |
| (ニ) 決議委員会   | 鈴木邦典 パストガバナー |
- (3)ガバナーノミネー(2024-25年度ガバナー候補者)の指名について

志賀利彦ガバナーより以下の報告があり承認されました。

- (イ) 石黒秀司直前ガバナーを指名委員長とする(指名委員会規定 第2条3項)
- (ロ) 月信8月号にて全クラブに報告する。(指名委員会規定 第5条1項)

報告事項

- (1) 地区事務所について
- (2) ガバナー会議報告
- (3) 第50回ロータリー研究会について
- (4) 前期地区委員会総会について
- (5) 2022-23年度地区研修リーダーについて  
志賀利彦ガバナーより石黒秀司直前ガバナーの指名報告がありました。  
以上報告と致します。

## 国際ロータリー第2530地区 2024-25年度 ガバナーノミニー候補者指名案について

地区ガバナー指名委員会（委員長：石黒秀司 直前ガバナー）は、各クラブに対して2024-25年度にガバナーに就任するガバナーノミニー候補者として適任者があれば、候補者指名案を指名委員会に提出するよう要請します。候補者指名案の提出は9月30日(木)までとします。

### 《提出書類》

1. 2024-25年度ガバナーノミニー推薦書  
（例会で決議された旨クラブ幹事が正式に証明したクラブ会長署名の推薦書）
2. 本人推薦承諾書
3. 本人ロータリー歴記載の経歴書

※書式は地区のホームページに掲載します。

《提出先》※必ず郵送してください。

〒971-8185  
福島県いわき市泉町5丁目10-6  
国際ロータリー第2530地区  
ガバナー事務所内  
第2530地区ガバナーノミニー指名委員会  
委員長 石黒秀司

※封筒表面に

「ガバナーノミニー推薦書在中」と朱書してください。

## 第1回スポGOMI大会IN福島開催 7月11日

令和3年7月11日(日)午前10時より福島駅東口の県立医大保健科学部前にて、福島ロータリークラブ主催、県北第一分区共催で「第1回スポGOMI大会IN福島」を開催いたしました。本大会は、環境保全並びに社会奉仕活動の観点から、「ロータリー奉仕デー」として開催し、志賀利彦ガバナーご夫妻、県北第一分区佐藤宗弘ガバナー補佐並びに県北第一分区の各ロータリークラブ会長にご参加頂きました。「スポGOMI大会」とは、チームで力を併せ、ゴミの分別を行いながら、ゴミの種類と量をポイントで競い合うスポーツとゴミ拾いを融合させたものです。当日は小雨の中総勢65チーム、324名が参加して福島駅東口半径1.3キロ四方を清掃しました。

インターアクトクラブ、ローターアクトクラブ会員も60名程参加し、多くの家族連れ、企業関係者、高校生など幅広い世代の一般の方々が、ロータリークラブ会員と共に活動いたしました。また、福島市長並びに市役所環境課職員もチームを組んで参加し、活動を通じて、ロータリーの公共イメージ向上にも寄与したと考えています。新聞、テレビなどでもその模様が報

道され、参加者からは、「ゴミ拾いは、スポーツです。遠くまで、歩いてきました。ゴミが宝物に見えます。」などの意見を頂き、参加者全員上位入賞を目指して、小さな路地や隙間に落ちているごみを楽しんで拾って頂いたのが印象的でした。

エコの観点から、全ての音響設備は、ネットトヨタ福島(株)並びに福島日産自動車(株)のご協力を頂き、MIRAIとLEAFから電源供給を頂きました。表彰式までの時間を利用してネットトヨタ福島(株)大沼健弘社長より水素で走るMIRAIの仕組みについてご説明頂き、高校生はじめ参加者は興味深く説明を聞いていました。表彰式には、雨も上がり、ガバナー、ガバナー補佐の他各クラブの会長にプレゼンターを務めて頂き、沢山の賞に会場は盛り上がりました。優勝はTUFチーム、2位はTENTEN、3位はSDGsチーム中テレでした。45分の制限時間内に収集したごみの総量は、122キロで福島の街の環境美化に貢献出来ました。

ご参加頂いた皆様に感謝申し上げます。

【主催クラブ】福島RC 社会奉仕委員長 佐藤美奈子



## いわき市長を表敬訪問 7月3日

志賀ガバナーは、年度初めに当たり、清水敏男いわき市長を表敬訪問し、今年度の方針や地区大会の件などについて説明しました。蛭田修二地区幹事が同行しました。



7月9日 いわき市長表敬訪問



## 前期地区委員会総会報告 7月3日



地区幹事

蛭田 修二

(いわき小名浜 RC)

2021-22年度前期地区委員会総会が2021年7月3日（土）13:00より オンライン（Zoom）にて開催されました。

志賀利彦ガバナー、芳賀裕地区研修リーダーの挨拶のあと、オンライン支援委員会により「ブレイクアウトルーム」を行い50分間の分科会を開催し、各委員会の委員長の仕切りにより今年度の事業計画について協議いただきました。分科会終了後、全体会議に戻り、各委員会より、「今年度活動計画」について5分間の発表を行い、芳賀裕研修リーダーより総評を頂きました。最後に2022年6月4日～6月8日に米国ヒューストンで開催予定の国際大会について佐藤正道ガバナーエレクトより報告があり、定刻に終了いたしました。

尚、各委員会の本年度事業計画は以下の通りです。



## 委員会事業計画



### 地区研修委員会

委員長 芳賀 裕  
(福島中央 RC)

### 地区研修委員会が関わる 研修事業について

#### 1. ロータリーにおける研修の重要性

ロータリーは、「意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むこと」を目的とし、併せてロータリーは単なる心構えのことをいうのではなく「奉仕する者は、行動しなければならない。」と声明を出しています(1923年)。

クラブと地区では、リーダーが毎年交替します。そのため、会員やリーダーへロータリーの基本理念を伝え、継続を図り、クラブと地区を成功に導くには研修が欠かせないということになります。

研修を受け受講証をもらって満足してしまいがちですが、研修は、目的ではなく、次の行動(各役割での実践)を考え、企画・実践するための手段なのです。

2021-22年度の地区研修委員会は、各分区のガバナー補佐経験者8名(下記の方々です)が、委員として地区研修チームを成し、地区内の研修の計画と実施、監督を担当いたします。

地区委員会が開催するセミナーや、クラブ・分区が行う研修(勉強会)等にガバナー補佐、地区委員会やクラブ研修リーダー等と連携し、「ロータリーの基本理念を学ぶ機会を提供し、それぞれが奉仕の理念を育み、実践できるよう支援してまいりますので、各委員へお気軽にお声をかけて下さい。

記(担当委員会)

- 渡部 英一 副委員長 社会・国際奉仕委員会、規則・手続委員会
- 藤田 弘美 委員 青少年奉仕委員会
- 廣澤 俊樹 委員 公共イメージ・IT委員会、RLI委員会
- 林 義功 委員 R財団委員会、学友平和フェローシップ委員会

○渡邊 武 委員 会員増強・ロータリー情報委員会

○小林 千秋 委員 青少年奉仕委員会

○重富 秀一 委員 米山記念奨学会委員会

○角田 恒雄 委員 職業奉仕委員会

以下に、地区の研修の流れを紹介いたしますので、是非、ご参加ください。

#### 2. 新年度開始に向けて

各年度に開かれる一連のリーダーシップ研修には、地区とクラブのリーダーに対する研修が含まれており、これらはいずれも新年度に向けて地区の体制を整える上で非常に重要です。

ガバナーエレクトが国際協議会を終えた直後から、ガバナーとガバナーエレクトによる合意に基づき、次年度に向けて以下の地区研修を企画、管理をします。

##### ①地区チーム研修セミナー(2月中)

次期ガバナー補佐と次期地区委員長が集い、各自の役割と責務を理解し、次年度地区目標と地区リーダーシッププランを立てます。

##### ②会長エレクト研修セミナー(PETS)(3月中)

クラブ会長エレクトが会長としての責務を理解し、次期ガバナー補佐とともに次年度目標を立てます。

##### ③地区研修・協議会(3~5月中)

クラブ会長エレクトが、リーダーシップのスキルを伸ばし、他の次期クラブリーダーが各自の役割を理解します。そして、クラブのリーダーシップチームが次年度の目標を立てます。

#### 3. 新年度スタートダッシュ

地区の各委員会がその年度に各クラブに取り組んで欲しいテーマで様々なセミナーを企画しますが、地区研修委員会はそれらの計画や推進について各委員会を支援します。

今年度も各地区委員会は、各クラブが奉仕活動を展開して行く上で役に立つような情報を提供すべく、年度初めに多くのセミナーを準備しています。各クラブが元気にスタートダッシュを切り、コロナ禍で何となくどんよりしている空気を吹き飛ばして欲しいと考えています。

現段階で7月から9月には、以下のセミナーが企画されています。会長の皆様には、多くのクラブ担

当者がロータリーの体験をされるようお勧め願います。

7月11日(日)米山奨学生 卓話研修会

7月17日(土)会員増強・ロータリー情報委員会セミナー

7月18日(日)クラブ研修リーダーセミナー

7月25日(日)ロータリー財団委員会セミナー

8月7日(土)米山奨学生カウンセラー研修会

8月28日(土)公共イメージ・IT委員会、青少年奉仕委員会セミナー

8月30日(月)学友・平和フェロシップ委員会コンサート

9月11日(土)職業奉仕委員会セミナー

9月25日(土)社会・国際奉仕委員会セミナー

#### 4. 地区補助金活用に必須のセミナー等

10月以降も大切なセミナーが企画されていますが、中でもクラブが翌年度にロータリー財団の地区補助金を活用した奉仕活動を企画するのであれば、受講しなければならないのは次のセミナーです。

不参加の場合は、活用申請ができませんのでご注意ください。

11月27日(土)ロータリー財団委員会補助金管理セミナー

#### 5. 「地区大会」の開催

11月6日(土)～7日(日)の2日間にわたって開催が予定されています。地区大会は、地区内の会員や地域社会のリーダーが集い、ロータリーへ参加する意欲を高め、互いの協力関係を強化し、ロータリーが世界でもたらしているインパクトを紹介するために開催される(2020年4月RI理事会)とされています。今後、詳細が決まって参りますが、多くの会員と再会できる機会となることを祈念いたしております。以上、1年間よろしく願い申し上げます。



## 規則・手続委員会

委員長 高橋 金一  
(郡山西 RC)

規則・手続委員会は、今年度新設から3年目を迎えます。

当委員会は、他の委員会とは異なり、ロータリーの組織規定に関して、ガバナーの諮問機関のような役割を担っております。組織規定というのは、英訳すると、constitutionです。constitutionは、国法の場合、憲法と和訳されております。即ち、言うなれば、当委員会はロータリー憲法調査会、乃至はロータリー地区法制局ということになろうかと思えます。そうした位置づけの中で、その活動は大きく2つに分かれています。

第1に、ロータリーの組織規定を巡る対外的対応であり、第2に、そうした規定を巡る対内的、即ち地区内対応ということになりま

す。そして、今年度は3年に1度のRI規定審議会が開催される年度です。こうしたことから、今年度の事業計画の骨子は以下のように考えております。

- 1 地区内各クラブの現行クラブ定款・細則の収集並びに内容の検討
- 2 地区運営規定改正案提出及び地区大会での議決
- 3 ロータリー活動に関わる規則・手続についての各クラブに対する理解浸透活動
- 4 2022年RI規定審議会審議結果の地区内周知等の対応
- 5 2022年決議審議会提出議案の検討
- 6 3年スパンの委員会活動マニュアルの作成  
特に、上記3については、1の調査結果に基づいて、皆様のクラブにお邪魔して、お話しをさせて頂く機会をお願いすることも考えておりますので、その節はよろしくご協力のほどをお願い申し上げます。

今年も1年間よろしく願いします。



## ロータリー・リーダーシップ 研究会 (RLI) 委員会

委員長 佐藤 榮朗  
(会津若松西 RC)

### RLI委員会事業計画

RLI委員会は、志賀年度で3年目を迎えます。RLIは、国際ロータリーが承認している他地区合同プログラムで、米国で始まった草の根的な指導力養成プログラムです。RLIの理念は、ロータリー・リーダーシップの研修を通じてロータリークラブを活性化することです。一般的なロータリーの知識とロータリーのリーダーシップスキルの両方を研修し、参加型・双方向対話型のスタイルでロータリー研修と情報共有を促進することにより、参加者のロータリーの理解を深め、モチベーション

を高めます。RLI委員会は前年度まで、運営・DLを分けずに活動してきました。志賀年度からは、運営チーム・DLチームと2チームで活動していきます。運営チームは、委員会の運営に専念して戴き、DLチームは、DLに専念して戴く用に活動していきます。RLI委員会の活動目標は、年度内に第四期パートI、パートII、パートIIIを終了したいと思ひます。今まで受講者の皆さんは、会長エレクトの皆さんが中心でしたが、次回の応募からは次期幹事の皆さんや、ロータリーに関心のある方など幅広く受講して頂きたいと思ひます。DLチームとしては、まだまだDLの方が少ないのでRLIを受講されて卒業した方々に募集していきたくと思ひます。



## 会員増強・ロータリー情報委員会

委員長 江花 祥雄  
(猪苗代 RC)

志賀ガバナーは地区運営方針の中で、会員みんなが一人を入会させようと推奨しています。地区目標は(2021年5月31日現在)2,267人を(2022年6月30日迄に)2,449人に増強し、RI会長が掲げる増加率8%を達成しましょうと計画しております。この考えに沿った事業計画を1年間を通じて、勧めて行きたいと思ひます。

(2021~22年度 会員増強・ロータリー情報委員会事業計画)

#### 1) 会員増強セミナーを開催(オンライン会議)

7月17日(土) Am9:30~12:10迄

(参加者)各クラブの会員増強委員長・若しくは会長・幹事  
会員増強・R情報委員会委員

※各クラブ会長はクラブの急先鋒として、情熱を持って会員拡大の行動を起こし、毎月の理事会では、第一議題に会員増強と退会防止方策を掲げクラブ内に増強の雰囲気構築することがターニングポイントとなる

同じくクラブ増強委員長も会長・幹事を側面よりバックアップ

(ガバナー月信が配布される頃にはすでに開催後です)

#### 2) 地区内63クラブへ会員増強・R情報委員会委員のメーキャップの実施

コロナ禍の為に、例会を中止しているクラブが多くあり、各クラブの例会の持ち方に注視しながら、オンラインでの参加等を模索して進める。1回目は7月から12月迄に各委員が各4クラブをメーキャップ(オンライン)にて訪れる。2回目は、2月から5月迄の間に実施する。

※会員の皆様は、メーキャップをされたことがありますか?他のクラブへ訪問する事が出来るのもロータリーの大きな魅力の一つです。例会の運営のあり方や出席したくなる例会のあり方、自分のクラブとは、少し雰囲気違って感じられる、そんな魅力あるクラブが2530地区にはいっぱい存在します。そんなクラブを見つけて見ませんか。例会の充実しているクラブには活気があり笑みが絶えません、そんな中から会員増強の糸口が見つかるかもしれませんよ!

奉仕の理想に集った私達が、その活動を恒久的に進めるには、絶対数の会員の維持を図らなければなりません、会員数が減少すれば私達のクラブは大変な状況に陥ります、その様な光景を避けるために、皆さんに問います!今のままで良いのか?いや良くない!会員増強を持ってクラブの活性化を図りましょう!!





## 公共イメージ・IT 委員会

委員長 相良 元章  
(福島 RC)

### 委員会方針及び活動計画

新型コロナ感染症の世界的な拡大により、人々の移動や交流が滞りロータリーの奉仕活動も大きな制限を受けました。また様々なルールが変わり新たな生活様式が求められています。そうした中、私たちは“新たな奉仕活動”に挑戦しなければなりません。新たな時代の幕開けを迎えた今こそ、私たちロータリアンの力が必要とされています。

#### 【活動方針】

ロータリーをもっと広めよう、もっと奉仕するために

#### 【活動計画】

##### 1. クラブサポート

- ①公共イメージ・ITセミナーの開催・・・8/28(土)
- ②MY ROTARYとロータリーショーケース、ロ

- ータークラブセントラルの登録支援を通してロータリー賞への挑戦を促す
- ③ロータリーブランドの維持と拡大の為にツールやサイトの利用促進を図る
- ④オンライン例会やSNSでの発信など、クラブと会員のIT化・デジタル化を推進する
- ⑤ロータリー奉仕デー、世界ポリオデーやクラブ奉仕活動の支援と参加を行う
- ⑥地区アクション表彰を選定しクラブの活性化を促進する
- 2. メディア対策
- ⑦マスコミ懇談会を開催し広報の仕方についての意見交換を行う・・・10/15(金)
- ⑧SNS活用勉強会を開催し効果的な発信方法を学ぶ・・・1/22(土)
- ⑨ロータリーの公共イメージ向上を目的とした広報活動を適宜行う
- 3. 戦略計画と効果の検証
- ⑩ロータリー認知度アンケート調査結果を基にした戦略ロードマップと数値目標の更新
- ⑪マスメディア等に取り上げられた活動の実数把握と効果の検証



## 職業奉仕委員会

委員長 初瀬 照夫  
(郡山 RC)

ロータリアンとは「寛容（自分の考えを押し付けない）」と「謙虚」に基づく品格です。職業奉仕とは「職業を通して自分を磨くこと」であり「誠実」「謙虚」「勤勉」「思いやり」「やさしさ」を身につけ「利他に徹する喜び」を学ぶ倫理・道徳運動のことです。二宮尊徳によると“人道は一日怠ればたちまち「すたれる」ので「つとめる」ことを尊ぶ。つとめるべきことは「己に克つ」ことであり己とは私欲である。私欲は田畑にたとえれば草である。「克つ」とは、この田畑に生ずる草を取捨てることである。わが心に生ずる草をけずり捨て取り捨てて、わが心の米麦を繁盛させるつとめのことでありこれを人道という。論語の「己に克つて礼に復（かえ）とあるのはこの勤めなのだ」とあります。

「ロータリーの目的 the Object of Rotary」は「奉仕の理念the ideal of service」を職業を通して奨励することであり、また、「奉仕の理念」とは「他人に対する思いやり」でありポール・ハリスによると「自分にしてもらいたいことを人にしてあげること」とあります。謙虚にほかの人

の良いところを見つけ、称賛できる感性・センスを磨きましょう。職業にあたっては「倫理に従う事 (ethical standards)」「価値を認識すること (worthiness)」「高潔ものにする事 (dignifying)」の基本理念は1912年からずっと変わりません。9月11日（土曜日）と1月29日（土曜日）にZoomによるセミナーを開催いたします

また、現在、中学校2年の授業に職業体験があり様々な職業を体験して職業選択の能力を高めています。2022年2月19日に社会奉仕・国際奉仕委員会と共催で体験発表会を行います。自分の会社に呼ぶことも可能ですが自分の専門職務として職業のPRになれば幸いです。

#### しあわせの島(くに) ふくしま職業奉仕宣言

東日本大震災の苦しみと悲しみを乗り越えて今、鎮魂の祈りから「奉仕の理念」に基づき「感謝」と「思いやり」の心で職業を通して世の中に貢献します

- 1. 例会を通して自己を磨き、「奉仕のこころ」を高めます。
- 2. 各々の職種において、職業倫理の向上と奉仕の普及に努めます。
- 3. 自分の職業に誇りを持ち、積極的に価値ある行動をします。
- 4. 「四つのテスト」を行動指針とし、自分自身を律します。



## 社会・国際奉仕委員会

委員長 渡辺 浩子  
(福島 21RC)

各クラブの奉仕活動の活性化＝テイクアクションへ繋げるため、様々な手段で活動や課題の現状を収集し、アイデアやヒントとしてクラブの役に立つ情報発信につとめます。

具体的には以下の活動を計画しております。

- ① 活動のヒントやモチベーションアップにつながる「合同セミナー」（9月25日予定）

- ② 前期、後期の各クラブ奉仕活動状況アンケート
- ③ ガバナー補佐の皆さんとの連携による情報収集とフィードバック（会長幹事会等を有効活用）
- ④ 公開セミナー「キャリア教育と企業の未来」（2月19日予定・職業奉仕委員会との共催）
- ⑤ 学友・平和フェロウシップ委員会「福島から世界へ贈るコンサート」への協力
- ⑥ 国際大会（ヒューストン）への参加促進
- ⑦ 他地区の社会奉仕、国際奉仕の情報収集（地区委員長とつながりをつくっていく）

## 社会奉仕委員会

委員長 渡辺 勝  
(郡山北 RC)

### ◆委員会方針

コロナ禍の中、思うような活動ができないクラブが多いと思われるが、しっかり活動しているクラブをホームページ等で紹介し、地区内各クラブの社会奉仕活動をサポートして

いく。

### ◆年間計画

1. 各クラブへ社会奉仕活動状況アンケート調査
2. 社会・国際奉仕委員会セミナー 9月25日
3. 公開セミナー「キャリア教育と企業の未来」地区職業奉仕委員会と共催 2月19日

## 国際奉仕委員会

委員長 野地 トヨ子  
(二本松 RC)

### ◆委員会方針

国際奉仕は、ロータリーを通じた国際間の理解と善意と平和を促進するための活動であります。その奉仕活動の様々なプログラムは、多くの国が望む貧困な国々を救済することを目的とするものと思っています。

また、人道的な支援、教育支援、文化交流等、各種プログラムも世界平和を達成していくとする国際ロータリー精神に共鳴し影響しているものと思います。このことが各地区ロータリークラブでも色々な形で支援活動を行っていく原点であり、大事なことなのです。

しかしながら、昨今のコロナ禍の状況で海外活動が制限され自粛が余儀なくされておりますが、必ず収束することを信じ奉仕活動を

計画し準備していくことが大切ではないでしょうか。

私のクラブでも、長年に亘りカンボジア・タイへの支援、里親支援を続けてきていますが、現在は、現地を知れば知るほど、実行に移せないもどかしさで心を痛めているのが現状です。

このような環境の中ではありますが、本年度も地区の活動実態を伺いながら、情報・アイデア等を把握し、以下の3点を基本項目に掲げてコーディネーター役を務めてまいりたいと考えております。

### ◆年間計画

1. 各クラブの国際奉仕活動から情報収集し、他クラブに広く発信していく交流活動の場づくり
2. 合同セミナーの開催を踏まえた、国際奉仕・社会奉仕活動のアイデア検討
3. 2022年6月4日～8日 米国国際大会（テキサス州ヒューストン）への参加促進



## 青少年奉仕委員会

委員長 大木 和彦  
(須賀川RC)

2021-22年度の国際ロータリーとロータリー財団の年次目標と地区運営方針・地区活動目標をもとに、事業を進めてまいります。

青少年奉仕委員会  
2021-22年度  
8月28日 地区青少年奉仕セミナー

### (1) インターアクト (Interact)

2021-22年度  
8月 インターアクトクラブ年次大会 尚志高等学校  
10月 第2回 連絡協議会 (リモート) 地区インターアクト委員会  
11月6日7日 ロータリークラブ年次大会  
11月 国際理解研修会 (リモート) 磐城農業高等学校  
5月 第1回 連絡協議会  
6月 リーダー研修会

新型コロナウイルスのために、565名のインターアクトの活動に、制限がかかります。地区内インターアクターは、学校型のクラブなので、3年間しかありません。充実した活動を支援してゆきます。

スポンサークラブには、合同例会の開催。インターアクトクラブでもロータリー賞があるので挑戦していただきたいと思います。

### (2) ローターアクト (Rotaract)

2020-21年度 白河ローターアクトクラブが誕生しました。未来への種が、芽を出した状態なので、ご支援よろしくお願ひします。

2021-22年度  
7月25日 第1回会長幹事会  
9月 東北4地区合同事業鍋フェス  
10月 福島・山形地区スポーツ交流会  
11月 第2回アジア第1エリア代表者会議  
12月 第2回会長幹事会  
2月 ウィンター交流会  
2月26日27日 RYLA研修会  
3月26日27日 第34回全国ローターアクト研修会  
5月 地区年次大会  
6月 第3回会長幹事会・地区協議会  
地区指導者研修会

(3) RYLA (Rotary Youth Leadership Awards  
ロータリー青少年指導者養成プログラム)  
地区が行う、14歳~30歳 (2530地区は18歳~35歳程度) 中高生、大学生、社会人を対象とする地域社会のリーダーシップを養成する為のプログラムです。2019-20年度 2020-21年度のRYLAが中止になったこともあり、多くの参加者 (ロータリアンも含め) を募り有意義な会議とします。

2021-22年度  
2022年2月26日~27日 RYLA研修会

各クラブ1名以上の参加申し込みよろしくお願ひします。

### (4) 青少年交換 (Youth Exchange)

新型コロナウイルスの世界的流行が続いていることを受け、2022年7月1日までは地区が長期・短期のロータリー青少年交換を実施してはならないこと、および、その後は参加地区が以下の条件を満たした場合のみ再開できることに同意しました。

1. ロータリー青少年交換プログラムの参加認定要件を了承したことを確認する。
2. これらの要件に従ってプログラムを運営することに同意する。
3. いかなる交換も、実施する前に、理事会によって定められた追加の安全策に従う。  
RIJYEMの策定する予定の「危機管理計画」についての研修を進めてゆきたいと思ひます。

2021-22年度  
7月 第1回青少年交換委員長会議  
10月 派遣学生選考会  
12月 第2回青少年交換委員長会議  
1月 ウィンターキャンプ  
3月 東北多地区合同スプリングキャンプ  
4月 日本青少年交換研究会  
6月 派遣学生+ROTEXオリエンテーション  
2021年11月~2022年7月 派遣学生オリエンテーション  
2021年7月~9月 派遣学生募集

### 連携事業

8月30日 学友・平和フェローシップ「福島から贈る感謝とエールのコンサート」  
学友・平和フェローシップ委員会と連携をし、震災から10年、支援への感謝&コロナ撃退のためのエール!コンサートを開催します。

地区大会においては、第3回目となる「青少年会議」を計画しております。



## ロータリー財団 委員会

委員長 田久 昌次郎  
(いわき平中央 RC)

2021-22年度 R I 会長テーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」ならびに志賀ガバナーの地区運営方針を踏まえ、本委員会では「理解」と「行動」をキーワードに地区内各クラブの財団活動を支援して参ります。加えて、本年度財団委員会は、昨年度メンバーも残りますが、約半数が入れ替わります。各クラブからの貴重な意見を賜り、新たな視点から委員会活動を見直して参りますので、本委員会に対するご要望・ご助言・苦言等何なりと申しつけ下さい。。

志賀ガバナーよりロータリー財団に係る地区の数値目標は以下の3点が挙げられています。

- (1) 年次基金 一人 150 \$
- (2) PolioPlus 一人 30 \$
- (3) ベネファクター (恒久基金寄付1,000 \$以上) 各クラブ1名

クラブ財団委員会の皆さんには、上記数値目標に対するご理解とクラブ内での実践行動をお願いいたします。

本委員会の取り組みとしては

- ① ロータリー財団セミナー (7月25日予定) と補助金管理セミナー (11月27日予定) の開催  
この2つのセミナーは、地区において必ず

行わなければならない研修会であり、財団活動・補助金運営を理解し行動するために必要なセミナーです。そのため、各クラブの会長 (エレクトを含む) ・財団委員長は必ずご出席下さいますようお願いいたします。

また、22-23年度会長 (現会長エレクト) の皆さんにもお願いがあります。ご存じのようにロータリーの役職は単年度で終了いたしますが、各クラブの財団活動は単年度では完結いたしません。2021-22志賀年度であれば、まず昨年11月の補助金管理セミナーに出席しMOUの提出・本年3月末までに補助金申請書を作成・提出しなければ始まりません。つまり、財団活動は、会長年度が始まってから準備を始めては全く間に合いません。また、グローバル補助金を用いた奉仕活動では、その計画・申請・実施と報告までを一体に考えると、最短でも三ヶ年の時間が必要となります。加えて、クラブにはCLP (クラブ・リーダーシップ・プラン) とともに戦略計画立案が求められています。クラブの戦略計画には、会員増強計画とともに、奉仕活動とその裏付けとなる寄付・補助金利用についても盛り込んで戴くようお願いいたします。

### ② 委員会委員のクラブ訪問・卓話の実施

11月の「ロータリー財団月間」を中心に、各クラブでの卓話の要望にお応えいたします。ご要望はガバナー事務所あるいは分区所属の財団委員会委員に申しつけ下さい。ご希望に添った形でのロータリー財団理解のための卓話とクラブ訪問を検討して参ります。

### ③ 地区Webサイト内に「財団Q&A」ページの設置

財団は分からないと云う話をよく耳にします。本年度委員会では、各クラブのロータリー財団に対する疑問や質問を集約し、地区Webサイト内に「財団Q&A」ページを設け、質問にお答えいたします。各クラブから

のquestionは財団委員会の宝であり、奉仕活動の羅針盤ともなりと考えております。そして、クラブでのニーズを把握することは、分かりやすい財団活動に直結し、その「理解」と「行動」は地区内により活発な奉仕実践をもたらすと信じます。先ずは、疑問や質問は、ガバナー事務所宛にお寄せ下さい。

#### ④ 「ロータリー奉仕デー」の支援

シェカール・メータRI会長が提唱し、志賀ガバナーが推進する「ロータリー奉仕デー」を実施するための支援を行います。本年度補助金申請は締め切っておりますが、次年度に向けた活動など財団委員会がお手伝いできることも多々あります。何でも声をかけて戴き、行動のきっかけ作りにご活用下さい。

#### ⑤ 寄付金「ゼロクラブ」の解消

各クラブのご協力により、この数年来、年次基金（シェア）「ゼロクラブ」は解消いたしました。皆様のご協力に感謝申し上げます。一方で、PolioPlusの「ゼロクラブ」解消は、まだ目標に及んでいません。加えて、分区ごとのPolioPlusの「ゼロクラブ」解消状況に

もバラつきがあります。昨年度早川財団委員長は「地区大会における寄付目標決議」の意味を問うていますが、本年度財団委員会はPolioPlus基金「ゼロクラブ」解消を最重点目標といたします。クラブ財団委員会では寄付額の多寡を求めるのではなく、「先ず腕より始めよ」と率先してPolioPlusに取り組んで戴きたいと存じます。

結びに、ロータリー財団に対する理解・啓発は地区財団委員会を利用しながら、クラブにおいては寄付目標・奉仕活動を定めて戴き、皆さんの浄財が原資となっているDDF（地区活動資金）・WF（国際活動資金）を有効活用し「奉仕の理念」の実践・行動に取り組まれるようお願いいたします。



### 米山記念奨学会 委員会

委員長 武島 昭良

(相馬 RC)

各クラブの例会開催が新型コロナウイルスの影響で実施回数が減り大変苦労されていると思います。当委員会でも、本来なら一堂に会し米山奨学生の卓話研修会やカウンセラー研修会を実施するのですが感染防止のためオンラインで行う事になりました。カウンセラーの方で初めての方もいらっしゃいます。奨学生とカウンセラーの方々が接することで米山事業が大きな成果を生み出します。世話ク

ラブの皆様のご協力に感謝致します。委員会でもしっかりとフォローして参ります。

米山寄付金の話ですが、例会開催が、難しい分「特別寄付金が集まりにくくなるのでは」と危惧しています。今年の寄付金は、2年後に戻って来ます。寄付金の減少により今年度は、採用人数が1名減となっております。奨学生との交流の機会を減らさない為にも皆様の寄付金増額のご協力をお願い致します。

奨学生との卓話交流ですが、月間にとられないでオンラインで行う事も出来ますので積極的に声を掛けて下さい。その時は、クラブ米山委員長さんも15分程度の卓話で米山事業の理解を会員の皆様へして下さい。宜しくお願い致します。



## 学友・平和・フェ ローシップ委員会

委員長 吉田 佳代

(いわき桜 RC)

### <活動方針>

- 1 学友（ロータリーのプログラムに参加した方）をロータリーファミリーとして育み、ロータリーの活動への参加を促す。
- 2 ロータリー財団委員会と協力し、三種類の奨学金制度（地区補助金奨学生・グローバル補助金奨学生・平和フェローシップ）についてPRし、候補者を発掘し、募集、選考、オリエンテーションなどを実施する。
- 3 帰国した奨学生（学友）の帰国報告は、例会での卓話やオンラインで発表する機会を設け、学友の成長や留学の成果について理解していただく。
- 4 地区内外の学友の活動について情報を共有し、学友やロータリアンとの交流、共同事業の企画運営を行う。

### <活動計画>

- 2021-2022年度・特別企画  
「福島から贈る感謝とエールのコンサート」

震災から10年、支援への感謝とコロナ撃退のためのエールを日本全国・世界へ

(目的)

震災から10年。当時、全国・全世界から心のこもった大きな支援を福島に送っていただきました。あらためて感謝いたします。また、今、コロナ禍で頑張っておられる皆様には、昨年話題になったテレビドラマ「エール」に因み、この困難を乗り越えられるようエールを送りたいと思い「福島から贈る感謝とエールのコンサート」を企画しました。素敵な音楽で心を癒し、一歩でも前進する力になればと思います。本会場に参加できない方のためにYouTubeでも日本全国、全世界に配信いたします。概要欄で多くの皆様との交流もできます。この企画は、今までロータリーとの出会いで貴重な経験と学びの機会を与えていただいた学友が中心になって行います。皆様、どうぞ楽しんでいただき、多くの方とつながり、互いに励まし合える絆を深める機会になれば幸いです。

(コンサート内容)

日時	8月30日(月) 14時から15時30分
会場	いわきアリオス 大ホール
演奏者	吉田昂城（地区補助金奨学生学友、ピアノ専攻、ウィーン音楽大学留学中） その他、地区内外の学友数名
入場料	無料

# 「福島から贈る感謝とエールのコンサート」

—震災から10年、支援への感謝とコロナ撃退のエールを日本全国・世界へ—

**2021年8月30日(月) 14時開演**

いわき芸術文化交流館アリオス 大ホール

入場料  
無料



第2350地区学友  
吉田 昂城 (ピアノ)



特別ゲスト  
第2770地区学友  
平澤 仁 (バイオリン)



賛助出演  
藤川 有樹 (ピアノ)

## 7/4 開催 第7回全国青少年交換委員長・全国危機管理委員長会議 (Zoom)

危機管理委員会 佐藤 正道 (喜多方RC)

基調講演の後、各地区の青少年交換委員長及び危機管理委員長からの報告がありました。報告内容は、3月に開催されたRI理事会において2022年7月1日より長期交換(LTEP)と短期交換(STEP)のプログラム実施が再開されることになったこと、それには地区危機管理計画の策定とその実施が必須であることを受けてのものでした。

2022-23年度に通常通り再開する地区や引き続き中止とする地区、再開はするものの新規で学生の募集はしない地区等様々でした。また、危機管理計画については、過日メーリングリストにて提示されたRIJYEM版危機管理計画サンプルを、34地区統一版として作成を求める意見が大多数を占めました。その後質疑応答の中で、2年間中止のため、派遣されなかった交換学生のオーバーエイジ(年齢上限を超えた学生)に対する認定を、RIJYEMで対応してほしい要望が出たが、学校の受入の問題でビザが発給できない可能性が高いため、個別に対応するよう回答がなされました。

この他にもコロナ禍において、受入するホストクラブ、ホストファミリー、ホスト校の理解を求めることも含め、青少年交換事業再開に向けた課題は多いと思いますが、私たちの努力で、未来を担う若者の夢をかなえてあげたいと思いました。

## 事務担当者セミナー報告 6月19日

地区幹事 蛭田 修二 (いわき小名浜RC)

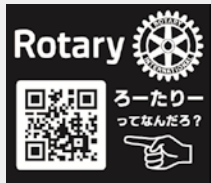
2021年6月19日(土)13:00より「2021-22年度事務担当者セミナー」がオンライン (Zoom)にて開催されました。石黒秀司ガバナー、志賀利彦ガバナーエレクト、平井義郎地区研修リーダー、及び芳賀裕次期地区研修リーダーの挨拶のあと、参加者の自己紹介を行い研修に入りました。次期地区幹事より各種事業への協力として、「地区事務所固定化について」・「ガバナー公式訪問について」・「定期報告・提出書類について」の説明を、また、菅原寛 次期資金委員長より「地区資金等の送金事務について」の説明を行い、人頭分担金や地区賦加金の期日までの送金事務についてのお願いを致しました。

続いて、平井義郎地区研修リーダーより「ロータリー賞への挑戦について」・「財団寄付の送金内訳の記載と送付について」・「地区への各種報告について」・「各種会合のWeb登録方法について」・「ロータリー財団地区補助金の一覧の見方」・「Zoomの操作方法の説明」「クラウドの利用について」など、今後地区として取り組むべき事柄について細部にわたりご説明いただきました。特に、Web登録については不慣れな会員がおいでになるとは思いますが、地区事務所の固定化に向けて大事な作業になると考えております。

次年度1年間、事務担当の皆様方には地区事務所の固定化やWeb登録など複雑な事務対応をお願いすることになりますが、ご協力のほど宜しくお願いいたします。

## 公共イメージIT委員会からのお願い

スマホのカメラでQRコードを読み取り「お気に入り」登録や「いいね」をお願いします。



紹介 HP 新聞掲載用デザイン  
(福島民報、福島民友)



公共イメージIT委員会  
Facebook ページ

## 《今月の表紙紹介》



いわき小名浜RC 椎名悦雄

## 『花火』・一人占め

毎年行われる花火大会はコロナ禍で今年も中止となりました。大会には近県より30万人以上のお客様が来訪いたします。夜空に100万ドルの「笑顔」と「夢」と「希望」と華麗さを飾ります。家族で友人と仲間と見る花火も楽しいが2人(一人占め)見る花火は最高です。

※月信7月号14ページ、地区行事予定表8月20日の公式訪問のクラブ名が「会津版下」となっておりましたが正しくは「会津坂下」、同じく9月16日の公式訪問のクラブ名が、「常盤」となっておりましたが正しくは「常葉」ですので訂正してお詫び申し上げます。  
※地区名簿147ページ、南相馬RCの全会員名簿に名誉会員の堀内信夫様のお名前を追加願います。

# 「ロータリーの力と魔法」

国際ロータリー第2530地区 2021-22年度

# 地区大会

2021年11月6日(土)

おもてなしうおしん (いわき市)

11月7日(日)

学校法人いわき秀英学園



記念講演

井領 明広 氏

つづく株式会社 代表取締役

「デジタル時代の企業変革が社会と地域を変える ~100年つづく商売を実現するために~」

授けられた最大の贈り物は  
誰かの人生に触れる力  
変える力  
違いをもたらす力  
めぐりゆく命の中で  
手を、心を、魂を  
差し伸べるなら  
魔法が起こる  
歯車が回りだす…  
ともに歯車を回そう  
全人類の繁栄のために  
私たちには力と魔法がある  
奉仕しよう…  
みんなの人生を  
豊かにするために…

2021-22年度RI会長  
シェカール・メータ

私たちに、奉仕し、  
みんなの人生を豊かにする力と魔法があります。

国際ロータリー第2530地区  
2021-22年度 ガバナー

志賀 利彦



ホストクラブ：いわき小名浜ロータリークラブ  
コ・ホストクラブ：いわき分区分8ロータリークラブ